

平成28年中の消防局の災害・救急出動状況（速報）

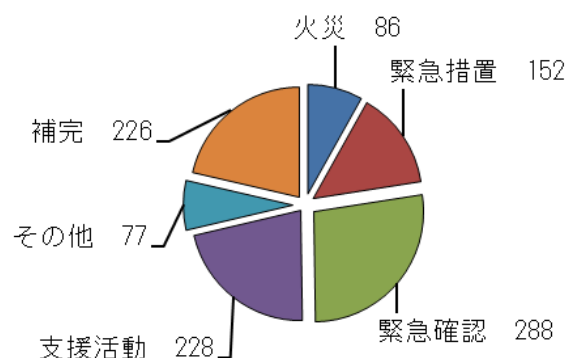
西宮市消防局

※ 統計の数値は速報につき、変わる可能性があります。

1 消防隊の出動件数

消防隊の出動件数は、前年に比べ14件減少

消防隊の出動件数は、1,057件で前年より14件減少しました。火災と火災以外の比率は、火災86件（8%）、火災以外971件（92%）となっています。



※ 火災出動以外の内容については、P2
(2) 火災出動以外の内訳・件数をご覧ください。

(1) 火災件数

火災件数は前年に比べ24件減少
火災による死者は発生しておりません

ア 火災件数は減少

火災件数は86件で、前年（110件）に比べ24件減少しました。

「建物火災」は50件で前年（62件）より12件減少し、「車両火災」が7件で前年（12件）より5件減少し、「その他火災」が29件で前年（36件）より7件減少しています。

イ 出火原因の第1位は「たばこ」20件で、前年（15件）に比べ5件増加し全体の23.3%を占めています。前年第1位の「放火（放火の疑い含む）」は、12件で「たばこ」、「こんろ」に次いで第3位となっています。

ウ 火災による死者は0名で前年（1名）に比べ1名減少しており、負傷者は15名で前年（13名）に比べ2名増加しています。

※ 火災状況については、P4資料1平成28年中の火災状況をご覧ください。

(2) 火災出動以外の内訳・件数

消防隊出動件数のうち、火災以外の出動は971件で10件増加
— 多岐にわたる消防業務 —

出動種別で最も多いのは、自動火災報知設備の鳴動調査等の「緊急確認」、
続いて、救急隊の安全管理等の「支援活動」となっています。

火災出動以外の内訳は、次のとおりです。

種 別	内 容	件数
緊急措置 (152件)	火災出動指令により出動し、火災ではなかった事案	37
	危険物等の漏えい	96
	ガスの漏えい	6
	その他緊急対応措置が必要な事象	13
緊急確認 (288件)	怪煙の上昇	27
	異音、異臭の発生	30
	警報ベル等の鳴動	194
	ガス、電気等の消し忘れ	2
	事後間知で出動し火災に該当しない事案	12
	その他緊急確認が必要な事象	23
支援活動 (228件)	救急隊の支援	39
	安全管理隊	179
	上記に該当しない支援活動	10
その他 (77件)	自然災害対応	3
	飼育動物等の保護、危険生物等の排除	22
	焚き火、野焼き、火遊び等	1
	高齢者、身体障害者等の介助	43
	その他社会的危険が考えられる事象	8
補完 (226件)	救急隊の移動配備	197
	救急隊以外の移動配備	29

2 救助出動件数

救助出動件数は前年に比べ20件増加

- (1) 救助出動件数436件、救助人員196人
救助隊が出動した件数は436件で前年(416件)より20件増加、救助人員は196人で前年(214人)より18人減少しました。
- (2) 事故種別は1位「その他の事故」
事故種別ごとに見ると、1位は遊具に身体が挟まり抜けなくなったなどの「その他の事故」200件で、全体の45.9%を占め、2位が「建物事故」166件となっています。
また、「建物事故」166件のうち116件が安否確認による事案となっています。

※ 救助出動件数等については、P5資料2救助出動件数及び救助人員をご覧ください。

3 救急出動件数

救急出動件数は、前年に比べ477件増加

- (1) 救急出動件数、搬送人員ともに、前年より増加
救急出動件数は22,850件で前年(22,373件)より477件、搬送人員は20,912人で前年(20,335人)より577人と双方ともに増加し、過去最高となっています。
- (2) 事故種別は昨年同様1位急病、2位一般負傷
事故種別ごとに見ると、1位「急病」14,463件で、全体の63.3%を占めています。2位のやけどや骨折などの「一般負傷」は3,797件で、3位「交通事故」は1,812件となっています。

※ 救急出動件数等については、P5資料3救急出動件数及び資料4救急出動件数・搬送人員の推移をご覧ください。

◆資料

1 平成28年中の火災状況

区 分		単 位	平成 28 年	平成 27 年	比 較	増減率
火災件数		件	86	110	▲24	▲22%
1日当たり		件	0.2	0.3	▲0.1	▲33%
火 災 種 別	建物火災	件	50	62	▲12	▲19%
	(内、住宅火災)	件	34	20	14	70%
	車両火災	件	7	12	▲5	▲42%
	その他火災	件	29	36	▲7	▲19%
建物焼損面積		m ²	2,171	541	1,630	301%
1件当たり		m ²	43.4	8.7	34.7	399%
林野焼損面積		a	57	10	47	470%
損害額		千円	259,990	57,718	202,272	350%
死 傷 者	死者	人	0	1	▲1	- %
	(内、65歳以上)	人	0	1	▲1	- %
	負傷者	人	15	13	2	15%
主 な 出 火 原 因	(1) たばこ	件	20	15	5	33%
	(2) こんろ	件	17	12	5	42%
	(3) 放火 (疑い含む)	件	12	29	▲17	▲59%

※ 主な出火原因は、平成28年の上位を計上

▲印は減少

主な火災

種別	用途	発生場所	死者	負傷者	備考
建物	一般住宅	山口町船坂	0	1	7棟 304 m ² 焼損
建物	倉庫	鳴尾浜2丁目	0	1	4棟 1,784 m ² 焼損

※ 主な火災とは、損害額1,000万円以上、焼損面積建物300 m²以上、林野200 a以上、又は消防長が必要と認める火災のいずれかに該当するものをいう。

2 救助出動件数及び救助人員

区分	総数	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物事故	ガス・酸欠事故	破裂事故	その他の事故
出動件数	436	4	42	13		7	166	4		200
救助人員	196	2	15	6		11	126	2		34

3 救急出動件数

	総数(件)	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
平成 28 年	22,850	9	3	10	1,812	158	216	3,797	113	185	14,463	2,084
前年との比較	477	▲ 3	3	▲ 2	30	9	▲ 12	62	▲ 3	▲ 25	454	▲ 36

▲印は減少

4 救急出動件数・搬送人員数の推移

